



おひさまだより

令和7年11月1日発行

横手市婦気大堤字谷地添7-1（伊藤小児科・内科医院敷地内）

TEL 0182-23-6477（予約・キャンセル・お問合せ専用）

ホームページ

<http://www.ohisama-itocl.net/>

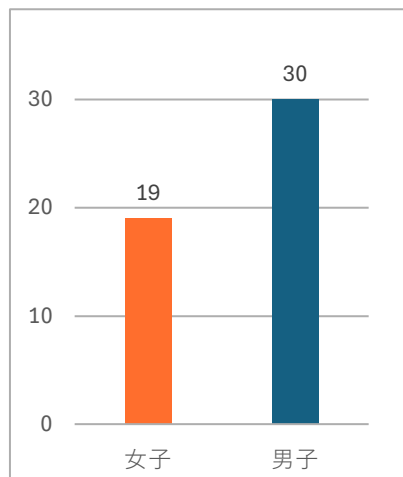
朝夕の冷え込みが一段と強まり、少しずつ冬の訪れを感じる季節となりました。

気温差が大きく、体調を崩しやすい時期でもあります。おひさまで、こまめな換気や適度な加湿を行いながら保育をしています。子どもたちが元気いっぱい過ごせるよう、健康管理に気をつけていきたいですね。

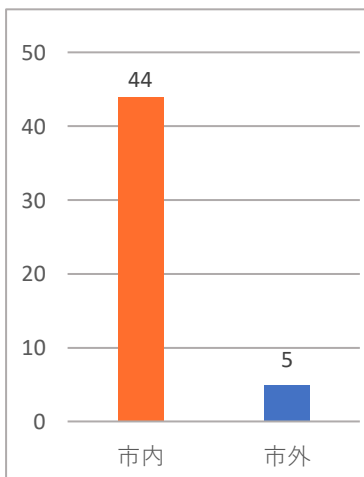
先月の病児保育園おひさまのご利用状況は以下の通りです。伊藤小児科・内科医院の感染症状況もあわせてお知らせいたしますので、どうぞご参考になしてください。

病児保育園おひさま 利用者状況 10月分

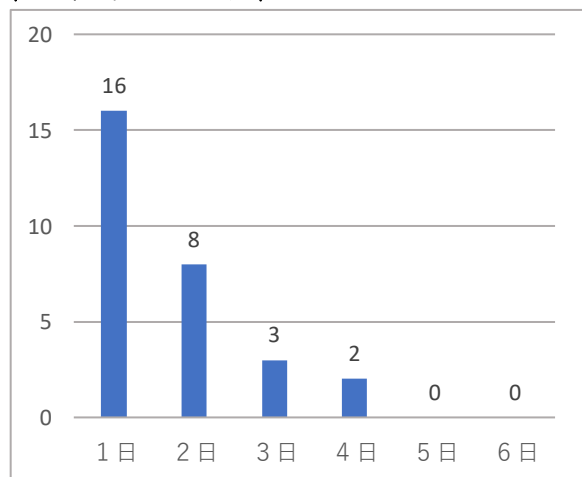
〈性別〉



〈住まい〉



〈連続利用日数〉



〈疾患名〉

	0歳児	1歳児	2歳児	年少	年中	年長	小学生	合計
風邪	6	7	2	3	2	7	2	29
突発性発疹	2	0	0	0	0	0	0	2
手足口病	2	0	0	0	0	0	0	2
胃腸炎	0	6	3	0	0	0	0	9
退院後の利用	3	0	0	0	0	0	0	3
インフルエンザA	0	0	0	0	0	0	2	2
クループ	0	0	0	0	1	0	0	1
咽頭結膜熱	1	0	0	0	0	0	0	1
合計	14	13	5	3	3	7	4	49

※ 併発している疾患もすべて含む。



利用時にマイナンバーカードをご持参される方は、『資格情報のお知らせ』の紙も合わせてご持参ください。よろしくお願いいたします。



	第一週	第二週	第三週	第四週	第五週	合計
インフルエンザA	0	1	4	35	66	106
インフルエンザB	0	0	0	0	0	0
RSウイルス	2	7	5	0	0	14
咽頭結膜熱	3	3	5	0	1	12
溶連菌感染症	3	3	3	5	1	15
マイコプラズマ肺炎	6	20	14	13	2	55
便アデノウイルス	0	0	0	1	0	1
ノロウイルス	1	0	0	0	0	1
ロタウイルス	0	0	0	0	0	0
ヒトメタニューモウイルス	8	0	0	0	0	8
新型コロナウイルス	0	14	11	8	11	44
百日咳	0	1	0	0	0	1
合計	23	49	42	62	81	257

熱がある ときの ホームケア

Point 1

手を触って ふとんを調節

熱があるのに手足が冷たいときは、熱がまだ上がりきっていないサイン。寒気を感じやすいのでふとんをしっかりとかけて温めます。逆に、手足がポカポカしているときは、ふとんを減らして汗をかかせないようにしましょう。

Point 2

汗をかかせない、 汗を取り除く

汗をかくと体から水分が出ていくため脱水の原因にもなります。汗をかいてきたら薄着にしましょう。汗をそのままにしておくと、あせもやかゆみのもとに。熱が高く、お風呂に入る元気がないときは温かいタオルでふいてあげましょう。お風呂に入れるなら、湯冷めしないよう部屋を温めておき、ぬるめのお湯やシャワーでサッと洗ってあげましょう。



Point 3

おでこは 冷やさなくてもOK

熱があるときにおでこを冷やすと気持ちよいものですが、熱を下げる効果はそれほどありません。赤ちゃんは冷感シートやぬらしたタオルによる窒息の危険があるので、避けたほうがよいでしょう。熱を下げるには、首のわき、わきの下、足のつけ根など、太い血管の走っているところを冷やしてあげるのが効果的です。

りんご病について



伊藤先生コラム



10月下旬から寒さが増し、風邪症状の子どもたちの受診が増え、外来が大変混雑してきました。マイコプラズマに加え、インフルエンザの流行も本格的に拡大しています。早めの予防接種と基本的な感染防止対策を続けましょう。

今年は、過去にないほどりんご病（伝染性紅斑）が大流行しています。りんご病はヒトパルボウイルスというウイルスの感染が原因で、保育園や学校で流行します。一度罹ると、終生免疫を得られ、2度罹ることはありません。発熱後、数日で頬や腕、足に発疹を認め、リンゴのような頬になります。痒みが強い場合は痒みどもの軟膏を処方しますが、特に特効薬はありません。発疹が出た時期には感染力はなくなっています。重症化することはほとんどありませんが、時に関節の痛みが続くことがあります。痛みが強い場合は痛み止めが必要なことがありますので受診しましょう。